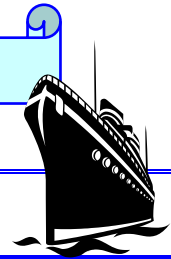


MS&AD Marine News

トピックス



内航貨物船の漁網接触事故における事故防止対策について

近年、瀬戸内海の備讃瀬戸海域において、内航貨物船が漁労中の漁船の漁網（流し刺網）に接触する事故が度々発生しています。事故が発生した場合、責任関係（過失割合）は海上衝突予防法の規定に則り、航行中の内航貨物船側に極めて不利な内容となる場合が多数を占めます。また、相手漁船への賠償対応のみならず、停船による遅延損害や本船の推進機の損傷等、多大な損害を被る可能性があることから、事故発生を未然に防止し安全運航に務めることが重要となります。

本稿では、過去の事故傾向をふまえ、流し刺網漁の特徴や内航貨物船の航行ルールをご紹介しながら、内航貨物船の漁網接触事故における事故防止対策についてご紹介します。

1. 事故傾向

2019年6月から2022年6月までの事故データの分析により、当社が保有する事故データの傾向を調査した結果、次の条件下で事故が発生しやすいことが分かりました。ポイントは、「瀬戸内海備讃瀬戸海域にて、春・夏季の日没前後から夜間における漁船の流し刺網漁中等」に事故が発生する傾向が高いという点です。

事故発生場所	備讃瀬戸西側、備讃瀬戸北・南航路出入口付近
事故発生時期	春・夏季
事故発生時間	日没前後から夜間
事故発生環境	比較的穏やかで視界良好な海象
漁船の漁法	流し刺網漁（さわら漁・まながつお漁）

2. 瀬戸内海備讃瀬戸海域の流し刺網漁の特徴

流し刺網漁とは長さ 600~2000m、網丈 8~24m の網を潮の流れに直角に投網し、潮流に流されながら回遊する魚を捕る漁法です。当該海域では主に「さわら漁」や「まながつお漁」を目的に4月から11月の昼夜にかけて流し刺網漁が行われています。漁労従事中、漁船は上から紅・白色全周灯をマストに掲げ、舷灯（げんとう。船の左右の側面につけるあかり）に加えて、漁具を出している方向に白色全周灯を掲げます。網には水面上北（西）端のボンデン（浮き玉の上についた旗）に赤閃光灯と赤旗、南（東）端に緑閃光灯と緑旗を、その中間に黄閃光灯と黄旗を掲げていることが特徴です。



出典：備讃マーチス HP「サワラ流し網漁業」 (<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/bisan/>)

3. 海上衝突予防法における航行ルール

海上衝突予防法第9条第3項において、第一義的に、航行中の動力船である内航貨物船が漁業に従事している漁船を回避しなければならないことが定められています。漁船が他船の進路を完全に閉塞するような状況でない限り、事故が発生した場合には、当該法規定に基づき、内航貨物船側に責任が問われる可能性が高いと考えられます。

海上衝突予防法第9条第3項

航行中の船舶（漁業に従事している船舶を除く。次条第七項において同じ。）は、狭い水道等において**漁業に従事している船舶の進路を避けなければならない**。ただし、この規定は、**漁業に従事している船舶が狭い水道等の内側を航行している他の船舶の通航を妨げることができないこととするものではない**。

4. 事故防止対策

事故防止対策として、以下3点をご紹介します。

(1) 航行中の見張りの徹底

目視・レーダーによる見張りを厳格に行い、漁船や漁網の早期発見を心がけることが重要です。事故発生防止に備えた見張りの留意点は以下のとおりです。

- ①漁船の船位を定期的に把握（方位を測定）し、本船の進航方向を見極める。
- ②漁船付近の水面を目視・レーダーで監視し、ブイの灯火や浮のレーダリフレクターを捉える。監視にあたり、レーダー映像を適切に調整しておく。
- ③漁網の灯火（紅、黄、緑他）より、網の展張方向を見極める。漁網の灯火は水面至近にあり、見えにくい状況である点に十分留意する。
- ④備讃瀬戸海域では多数の船舶が集中するため、船橋外にて定期的に四周の目視による見張りを行う。正横後や煙突で死角になる後方の船舶の動向を確認する。

(2) 内航貨物船から漁船への注意喚起

内航貨物船と漁船を比較した場合、航行中である内航貨物船の方がより迅速に相手（漁船）の存在を発見できると考えられます。よって、サーチライトや汽笛を早期にかつ大胆に使用し、内航貨物船の存在を漁船に知らせ、漁船に注意を促すことも重要です。

(3) 積極的な情報収集

航行前に航行予定水域の情報収集を行い、常に最新の情報を把握し航行に臨むことが重要です。備讃瀬戸海域の情報発信ツールとして、参考となるWEBサイトを以下のとおりご案内します。

- ・内海水先区水先人会 (<https://www.ispa.or.jp>)
- ・備讃マーチス (<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/bisan/>)
- ・(公財)岡山県水産振興協会 (<https://www.oy-suikyo.or.jp/chart/>)
- ・高松海上保安部「備讃瀬戸の安全通航のために」(https://www.kaiho.mlit.go.jp/06kanku/takamatsu/safety_navigation.html)
- ・運輸安全委員会「船舶事故ハザードマップ」 (<http://jtsb.mlit.go.jp/hazardmap/>)

〈参考文献一覧〉

備讃マーチス HP「サワラ流し網漁業」 (<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/bisan/>)

以上